

開講期	2025年度後期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	5122 比較言語学			開講形態（隔週 偶数＝隔週2コマ）	週間授業
種別	なし			定員	
履修可能学年	全学年履修可	重複履修	×	全学開講	○
曜日時限	月曜3限				
教室	H205教室				
代表教員	沖田 瑞穂				
担当教員	沖田 瑞穂				
テーマと到達目標	インドの言語であるヴェーダ語およびサンスクリット語の話題を中心に展開する。言葉というものがどのような働きを持ち、神話の中でどのように扱われるかに注目する。そのことを通じて、われわれが普段何気なく口にする言葉にも、本来的に「力」が備わっていることに気づくだろう。				
概要	教科書を用いて、インドの古典語であるヴェーダ語の世界から言葉について考える。言葉にはそれ自体呪力がこもっている。古代インドの人々がその言葉の呪力をどのように理解し神話の中に組み込んだのか、読み解いていく。なお、ヴェーダ語やサンスクリット語についての知識は前提としないので安心していただきたい。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員（複数の教員が担当する場合のみ記載）	授業方式
第1回	はじめに、序章 ことばの呪術と古代インドの言語文化、1 呪術について				対面授業
第2回	序章2 高められたことば				対面授業
第3回	序章3 古代インドの言語文化				対面授業
第4回	第一章 ヴェーダ神話集その一――内容通りの事柄を引き起こすことば 1 導入				対面授業
第5回	第一章 2 部族長ヴァーマデーヴァの火の呪文				対面授業
第6回	第一章 3 主席祭官ヴリシャ・ジャーナの悪魔祓いの歌				対面授業
第7回	第二章 ヴェーダ神話集その二――打ちのめし破壊することば 1 導入、2				対面授業
第8回	第二章 3 戦神インドラの歌と呪術師たちの合唱				対面授業
第9回	第二章 4 魔神アスラたちの失言				対面授業
第10回	第三章 ヴェーダ神話集その三――運命を引き寄せる名前 1 導入				対面授業
第11回	第三章 2 火神アグニの名づけ要求				対面授業
第12回	第三章 3 造形神トヴァシュトリの発音間違い				対面授業
第13回	第三章 4 国王ダルバの改名儀礼、終章				対面授業
第14回	佐々木隆『日本の神話・伝説を読む――声から文字へ』より1				対面授業
第15回	佐々木隆『日本の神話・伝説を読む――声から文字へ』より2				対面授業
成績評価の基準	毎回200字程度のレポートを作成してもらう。三分の二以上の出席で期末レポートの資格を得る。成績は期末レポート100%。				
履修にあたっての留意事項	オンライン授業に移行した場合、本講義はオンデマンド式の授業になる。				
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細					
【種別】人数制限（抽選）授業の優先条件					

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用			
教科書	川村悠人『ことばと呪力——ヴェーダ神話を解く』 晶文社	教科書(ISBN)	978-4-7949-7314-6
参考文献		参考文献(ISBN)	